

障害者支援施設あき

基本方針

土佐厚生会の会是である「愛情」「奉仕」「連帯」を基本理念とし、福祉サービスを利用される障がい者や高齢者に対して、個人の尊厳を旨とし、利用者の希望、置かれている環境、年齢および心身の状況等に応じた多様な福祉サービスを提供することにより、これらの人々が住み慣れた地域で社会の一員として自立した日常生活をするとともに、社会、経済、文化、その他あらゆる分野での活動に参加できるよう支援を行うものとします。

事業計画

障害者支援施設あきが実施する事業の目標計画は、次のとおりとします。

- 1 利用者本位の良質かつ適切なサービスの提供
 - (1) 「温かく迎え入れ、まごころを込めたサービスの提供」をスローガンとし、利用者に対する人権の尊重とプライバシーの保護につとめるとともに、利用者の意向を尊重したサービスの提供につとめます。
 - (2) 生活介護および施設入所支援の円滑な事業推進ができるように、適切な職員体制の確立と新業務体制の構築につとめます。
 - (3) リスクマネジメント体制の強化および身体拘束廃止に向けた取り組みを行い、虐待防止や苦情解決などに関する法令や取り扱い指針を遵守して、利用者が安全で安心して日常生活が送れるようにつとめます。
 - (4) 施設内各部署の目標を具体的に設定し、職員相互間において、協働でその目標の達成につとめます。また、業務改善提案制度により、職員から提案される改善のアイデアを活用し、提供するサービスの質の向上と業務改善を推進します。
- 2 信頼される組織運営と経営基盤の安定・強化
 - (1) 法人の理念、経営方針を踏まえ、責任と使命を果たす組織づくりを行います。
 - (2) 職員一人ひとりに高い倫理観と規範意識の保持を促し、コンプライアンスの推進につとめます。
- 3 人材育成と働きがいのある職場づくり
 - (1) 人事考課制度および教育・訓練制度を連携させ、職員一人ひとりが自身の力を十分に発揮し、積極的・主体的に施設運営を担うことができるよう人材育成をおこないます。
 - (2) 労働関係法令の遵守と適切な労務管理を行い、快適な職場環境の確保につとめます。
 - (3) 業務改善等による時間外労働の縮減と労働時間管理の適正化につとめます。
 - (4) すべての職員が働きがいをもって安心して仕事が続けられるように、円滑なコミュニケーションのもと、職員が仕事を通じ、達成感と成長が実感できる職場づくりを進めます。

4 公益的事業の取り組み

- (1) 敷地内の特別養護老人ホーム八流荘および在宅サービス事業所と一体となり、地域住民の要望に合わせた出前講座の実施や、地域の保育園、学校と連携を深め、交流事業等を行うことで地域福祉の推進につとめます。
- (2) 行政・関係機関との連携・協力体制の構築を行い、南海トラフ大地震に備え地域福祉避難所としての機能充実を図ります。

短期入所事業所あき

基本方針

利用者様の介護に伴う、ご家族の身体的、精神的負担を軽減するとともに、利用者様が可能な限り在宅での自立生活が出来るよう、障害者支援施設あきに準じてサービスを提供させていただき、心身機能の維持向上につとめます。